

科目名

必修科目 [必ず解答すること]

実務

[第1問]

[解 答]

[設問1の解答欄]

①	304,200 (千円)	②	109,200 (千円)
③	117,600 (千円)	④	136,500 (千円)
⑤	434,400 (千円)	⑥	67.0 (%)
⑦	9.9 (%)	⑧	10.7 (%)
⑨	12.4 (%)		

[設問2の解答欄]

⑩	184	⑪	4 (戸)
⑫	198	⑬	126
⑭	3 (戸)	⑮	6 (m ²)
⑯	230	⑰	158
⑱	3 (戸)	⑲	24 (m ²)
⑳	1,242		

科目名

必修科目〔必ず解答すること〕

実務

〔第2問〕

〔解答〕

〔設問1の解答欄〕

①	き	②	え
③	け	④	さ
⑤	か	⑥	し
⑦	い	⑧	せ

〔設問2の解答欄〕

⑨	0.962	⑩	0.889
⑪	214,526 (千円)	⑫	198,247 (千円)
⑬	619,048 (千円)	⑭	4,460,000 (千円)
⑮	133,800 (千円)	⑯	4,326,200 (千円)
⑰	3,845,992 (千円)	⑱	4,465,040 (千円)

〔設問3の解答欄〕

⑲	4,285,714 (千円)	⑳	5.2 (%)
---	----------------	---	---------

科目名
事業

必修科目〔必ず解答すること〕

〔解答〕

[設問1の解答欄]

①	○	②	×	③	○	④	×
---	---	---	---	---	---	---	---

[設問2の解答欄]

⑤	身分	⑥	遺留分
⑦	制限行為	⑧	任意後見監督人
⑨	信託監督人	⑩	税務 (税金、税率、税制も可)

[設問3の解答欄]

(解答例)

(1)	受託者である長男。(受託者、長男のみでも可)
(2)	法定後見では「後見開始の審判」による成年後見人の選任後、任意後見では「任意後見監督人」の選任後でなければ、後見人としての売却権限が生じない。さらに、居住用不動産の処分については、別途、家庭裁判所の許可が必要となり、時間を要する。 など

[設問4の解答欄]

(解答例)

(1)	財産を法人に移転しても、本人が株主となっている場合には、財産を切り離す効果は薄くなる。財産の承継の目的からは、相続人などの本人以外の者が株主となることが基本である。 など
(2)	<p><事業収入などの運営面></p> <ul style="list-style-type: none"> 不動産事業による収益は、建物所有者となる法人に帰属するため、管理のみを法人に委託する場合よりも、運営面の安定、資産の蓄積が図れる。 土地を譲渡しないことで、その分の法人の借入金調達、元利払いの負担を軽減できる。 など
	<p><税負担などの税務効果></p> <ul style="list-style-type: none"> 土地を譲渡すると、多額の譲渡益課税の発生が見込まれるが、上記形態では譲渡を行わないのでこれを回避できる。 土地の無償返還に関する届出書の提出によって、権利金の認定課税を受けないこととなる。また、通常程度の地代の支払いであっても地代の認定課税を受けないようにすることができる。 土地を使用貸借とするケースよりも、相続発生時の土地評価額は自用地の80%となり減額が図れる。 など

科目名
経済

必修科目〔必ず解答すること〕

〔解答〕

〔設問1の解答欄〕

①	公共事業	②	高齢化（※）
③	地方交付税	④	減税
⑤	（社会）保険料	⑥	財政赤字
⑦	一体改革	⑧	消費税
⑨	政策	⑩	財政規律

※「（日本）社会の高齢化」、「（超）高齢化社会」等も可。

〔設問2の解答欄〕

⑪	○	⑫	×
---	---	---	---

〔設問3の解答欄〕

⑬	お	⑭	つ
⑮	せ	⑯	い
⑰	き	⑱	た
⑲	さ	⑳	そ

科目名
金融

選択科目

選択欄	
-----	--

〔 選択できるのは1科目のみです。
この科目を選択したときは、
「選択欄」に必ず○印を付けること。 〕

[解 答]

[設問1の解答欄]

①	せ	②	え
③	ち	④	つ
⑤	う	⑥	て
⑦	す	⑧	な
⑨	こ	⑩	き

[設問2の解答欄]

A	中央銀行	B	当座
C	日銀特融	D	公開市場操作
E	(日銀) 短観		

[設問3の解答欄]

⑪	×	⑫	○
⑬	×	⑭	×
⑮	×		

科目名
税制

選択科目

選択欄	
-----	--

〔 選択できるのは1科目のみです。
この科目を選択したときは、
「選択欄」に必ず○印を付けること。 〕

[解 答]

【設問の解答欄】

①	100,000 (千円)	②	184,000 (千円)
③	48,000 (千円)	④	136,000 (千円)
⑤	68,000 (千円)	⑥	34,000 (千円)
⑦	23,000 (千円)	⑧	11,500 (千円)
⑨	79,000 (千円)	⑩	200 (m ²)
⑪	50 (%)	⑫	39,500 (千円)
⑬	31,500 (千円)	⑭	70,000 (千円)
⑮	22,000 (千円)	⑯	11,000 (千円)
⑰	5,500 (千円)	⑱	2,250 (千円)
⑲	1,125 (千円)	⑳	10,375 (千円)

科目名
建築

選択科目

選択欄	
-----	--

〔 選択できるのは1科目のみです。
この科目を選択したときは、
「選択欄」に必ず○印を付けること。 〕

[解 答]

[設問1の解答欄]

①	中心線	②	床面積
③	5 (分の1)	④	250 (m ²)
⑤	50 (分の1)	⑥	50 (分の1)
⑦	100 (分の1)	⑧	昇降路
⑨	共用	⑩	1 (m)
⑪	3 (分の1)		

[設問2の解答欄]

⑫	○	⑬	×
⑭	×		

[設問3の解答欄]

⑮	1 (m)	⑯	1 (m)
⑰	1 (m)		

[設問4の解答欄]

⑱	20 (m)	⑲	23 (m)
⑳	6 (階)		

科目名
法律

選択科目

選択欄	
-----	--

〔 選択できるのは1科目のみです。
この科目を選択したときは、
「選択欄」に必ず○印を付けること。 〕

[解 答]

[設問1の解答欄]

①	30 (年)	②	異議
③	正当事由 (正当の事由、正当な事由)	④	50 (年)
⑤	建物買取 (り)	⑥	10 (年)
⑦	30 (年)	⑧	公正証書
⑨	30 (年)	⑩	建物譲渡特約付
⑪	借家 (建物賃貸借)		

[設問2の解答欄]

⑫	有益費	⑬	必要費
⑭	造作買取 (り)	⑮	敷金 (保証金)
⑯	明渡 (し) (引渡し)		

[設問3の解答欄]

⑰	○	⑱	×
⑲	×	⑳	×